

碧水だより



—めざす子ども像—
・仲よくする子、かしこい子、たくましく生きる子

平成18年 2月27日 第 12 号
阿蘇市立碧水小学校 羽 山

3 月 行 事 予 定 表

日	曜	校 内 の 行 事	給 食
1	水	美化コンクール(～10日)	○
2	木	防犯教室	○
3	金		○
4	土		×
5	日		×
6	月	委員会活動	○
7	火	運営委員会	○
8	水	職員会議	○
9	木	授業参観 P T A 総会 学級懇談会	○
10	金	中学校卒業式	○
11	土		×
12	日		×
13	月	児童会総会	○
14	火		○
15	水	卒業式練習	○
16	木	卒業式練習	○
17	金	卒業式練習	○
18	土		×
19	日		×
20	月	卒業式予行	○
21	火	春分の日	×
22	水	6年生終了式 卒業式練習	○
23	木	卒業式	×
24	金	終了式	×
25	土		×
26	日		×
27	月	学年末休業日	×
28	火	音楽集会	×
29	水		×
30	木	退任式(予定)	×
31	金		×

4月の予定 10日 就任式・始業式 11日 入学式

「早寝、早起き、朝ごはん」のススメ

「朝起きができて朝食をとる余裕がない」「食欲がなくてあまり食べられない」「朝が起きられず食べないことがある」といった、子どもさんはいませんか？

朝のリズムとして、早起き朝ごはんがきちんとできると登校後の学校生活も順調にいくと思います。

そのためには遅くまで起きてテレビを見たり、ゲームをしたりして寝る時間が遅くならないようにしましょう。規則正しい生活と、早く寝て睡眠時間をしっかり確保する必要があります。

「早寝、早起き、朝ごはん」を合言葉にして、正しい生活のリズムを身につけさせたいと思います。



子どもを守る「番の家」

二月九日の補導委員会のおりに補導委員さんをお願いして早速「こども一〇番の家」ステッカーを貼り直して頂きました。

阿蘇市教育委員会から二月初めに子どもの安全と防犯対策で「安全パトロール中」の車貼付用ステッカーと「こども一〇番の家」ステッカーを作成し阿蘇市内の全学校に配布して頂きました。

また地域の防犯パトロールも編成され、地域や保護者が子どもへの安全に対する関心を高く持っていたに感謝しています。

学校も子どもたちへの指導を通して自分の身を守る、心構え

や方法を教えています。



豆腐作り体験学習

二月二十四日に六年生は阿蘇市内牧の「花あそび」で豆腐づくりの体験学習を行いました。

食育の一つとしてJA阿蘇のご協力で実施したものです。

大豆の歴史や種類、生産から加工まで、また豆腐の作り方などの説明を聞きました。

その後阿蘇産大豆を使った豆腐加工体験を行いました。

用意していただいた豆乳にがりを入れて固め豆腐を作る簡単な作業です。

日頃食べ慣れている豆腐ですが、改めて自分たちの手で作った味は格別だったようです。



お餅つき

二月二十四日に五年生はもちつきを行いました。

昨年春から田植え、稲刈りと体験学習でお世話になり収穫したもち米を五年生の児童と保護者全員で餅つきをしました。

一時間目から四時間目までを使って行いましたが、前日からの準備、朝早くからの準備にと保護者の方々にはたいへんお世話になりました。

全部で九十kgのもちをつき、全校児童や保育園にも配布しました。

五年生の保護者の皆様、大変ありがとうございました。



< 短所的表現 >

< 好意的に見た表現 >

甘えん坊な	→	人にかわいがられる
あきっぽい	→	好奇心おうせいな
あわてんぼう	→	行動的な
うるさい	→	元気がいい
落ち着きがない	→	好奇心旺盛
おっとりした	→	細かいことにこだわらない
おとなしい	→	おだやかな
我が強い	→	意志が強い
がんこな	→	意志が強い信念がある
喧嘩をする	→	自己主張ができる
行動が遅い	→	自分のペースを知っている
さわがしい	→	明るい・活発な
自己中心的	→	自分を大切にする
しつこい	→	ねばり強い
消極的な	→	ひかえめな
好き嫌が多い	→	自分に正直
すぐ叩く	→	訴える力・表現力がある
短気な	→	心の表現が素直な
泣く・怒る	→	感情豊か
涙もろい	→	人情味ある
のんびりした	→	細かいことにこだわらない
人見知り	→	違いを認識できる
ふざける	→	陽気な
負けず嫌い	→	向上心がある
無口な	→	おだやかな
目立ちたがる	→	自己表現が活発な
乱暴な	→	たくましい
わがまま	→	自分の意見をはっきり言う

見方を変えると良さが見えてきます

わが子の長所や短所を教えてといわれると、ほとんどのお母さんたちは、長所は省いてダメな面を言葉にします。

わが子を過小評価ぎみに評価するのではなく、もっと好意的肯定的にとらえてみませんか。

短所と思っていた性格も、言葉をかえると違ったニュアンスが出てきます。

たとえば「ペットボトルにジュースが半分入っている。それを見て「あと半分しかない」と考えるか「まだ半分もある」と考えるか。物の見方はそのとらえ方次第で全く変わって見えます。

このように物事を短所的に見る表現から、好意的に見た表現に変えることをリフレーミングといいます。次はその一例です。

阿蘇市子どもまつり

二月十八日、阿蘇市体育館で第一回阿蘇市子どもまつりが行われました。

新市になって一年目の区切りとして今年より新たに開催されることになり、阿蘇市の子ども会が中心になって行いました。

碧水小学校の子どもたちも司会進行のスタッフとして運営にあたり、又オープニングイベントとして役犬原太鼓が披露されました。

約三週間の練習で、初めて太鼓をたく児童や初参加の児童も多く心配しましたが、練習の成果を充分に発揮して立派な演奏を見せてくれました。



役犬原太鼓



オープニングイベント

県警音楽隊の演奏

二月二日に熊本県警察音楽隊の三十一名の方々に来て頂きました。

坊中駐在所の高田さんがこの三月末で退職されるのを機会に地域の学校に貢献したいと紹介して頂きました。

生の演奏の迫力は体全体に響く実感を伴うもので、本格的で堂々とした演奏に大変感激しました。

みんなが良く聞いたことがあがるクラシック曲のメドレー演奏に始まり、坊中駐在所の高田さんのトランペット演奏「ものけ姫」、楽器の紹介などもあり、約一時間と少しの時間があつという間に過ぎました。



県警音楽隊のカラーガード



トランペットを演奏する高田さん



迫力ある生の演奏

新入生の一日入学

二月十四日、午後からはあいにくの雨となりましたが、入学予定の三十二名の子どもたちがお父さん、お母さん方と一緒に来てくれました。

校舎見学のあと新入生は一年生と楽しい交流会、保護者は入学説明会を行いました。

最後に四月から登下校する班ごとに集まって一斉下校を行いました。



楽しい交流会

初任者の先生方の研究授業が行われました

新しく採用された先生方には一年間にたくさんの研修が行われます。

校外での研修や校内の研修など様々の事柄を研修しました。

現在、宮地小学校と山田小学校に各一名、本校に二名の先生が来られています。

二月十三日、一年間の総まとめとして三年二組で算数の授業研究会が行われました。

初任の先生方だけでなく、熱心さと意欲あふれる授業や研究会が行われました。



西村教諭の算数授業

い、通学路等の確認を行いました。

四月の入学を楽しみにしています。